

国土交通省 電子納品に関する要領・基準

要領・基準・ガイドライン・チェックシステム改定のお知らせ

国土交通省は 2016 年 03 月 30 日

電子納品に関する要領・基準・ガイドライン、及び電子納品チェックシステムを改定しました。

平成 28 年 4 月 1 日以降に契約を締結する工事及び業務に適用されます。

※ただし、平成 29 年 3 月 31 日までの期間においては、受発注者の協議により、従前の要領・基準を用いることができます。

要領・基準の改定

旧版		改定版	
工事完成図書の電子納品等要領	H22.9	工事完成図書の電子納品等要領	H28.3
土木設計業務等の電子納品要領（案）	H20.5	土木設計業務等の電子納品要領	H28.3
CAD 製図基準（案）	H20.5	CAD 製図基準	H28.3
デジタル写真管理情報基準	H22.9	デジタル写真管理情報基準	H28.3
測量成果電子納品要領（案）	H20.12	測量成果電子納品要領	H28.3
工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編	H22.9	工事完成図書の電子納品等要領 電気通信設備編	H28.3
土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編	H22.9	土木設計業務等の電子納品要領 電気通信設備編	H28.3
CAD 製図基準 電気通信設備編	H22.9	CAD 製図基準 電気通信設備編	H28.3
工事完成図書の電子納品等要領(案)機械設備工事編	H24.12	工事完成図書の電子納品等要領 機械設備工事編	H28.3
土木設計業務等の電子納品要領(案)機械設備工事編	H24.12	土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編	H28.3
CAD 製図基準(案)機械設備工事編	H24.12	CAD 製図基準 機械設備工事編	H28.3
電子納品要領(案)機械設備工事編 施設機器コード	H24.12	電子納品要領 機械設備工事編 施設機器コード	H28.3

ガイドラインの改定

旧版		改定版	
電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】	H22.9	電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】	H28.3
電子納品運用ガイドライン(案)【業務編】	H21.6	電子納品運用ガイドライン【業務編】	H28.3
CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案)	H21.6	CAD 製図基準に関する運用ガイドライン	H28.3
電子納品等運用ガイドライン【電気通信設備工事】	H23.3	電子納品等運用ガイドライン【電気通信設備工事編】	H28.3
電子納品運用ガイドライン【電気通信設備業務編】	H23.3	電子納品運用ガイドライン【電気通信設備業務編】	H28.3
CAD 製図基準に関する運用ガイドライン【電気通信設備編】	H23.3	CAD 製図基準に関する運用ガイドライン【電気通信設備編】	H28.3
電子納品等運用ガイドライン機械設備工事編【工事】	H24.12	電子納品等運用ガイドライン機械設備工事編【工事】	H28.3
電子納品運用ガイドライン 機械設備工事編【業務】	H24.12	電子納品運用ガイドライン 機械設備工事編【業務】	H28.3
CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案)機械設備工事編	H24.12	CAD 製図基準に関する運用ガイドライン機械設備工事編	H28.3
機械設備保守点検業務の電子納品運用ガイドライン(案)	H24.12	機械設備保守点検業務の電子納品運用ガイドライン	H28.3
電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】	H21.6	電子納品運用ガイドライン【測量編】	H28.3
道路中心線形データ交換標準に係わる電子納品運用ガイドライン(案)	H20.3	道路中心線形データ交換標準に係わる電子納品運用ガイドライン	H28.3

電子納品要領等改定の主なポイント

1. i-Constructionに係る電子データの納品（ICONフォルダの追加）

<土木>

i-Constructionの展開に伴うICT技術の全面的な活用に対応した測量・設計・施工・出来形管理等のデータを格納するためのデータフォルダ「ICON」を追加しました。格納するデータ、フォルダ構成等については関連要領等に従い作成してください。

2. 拡張子が4文字のファイルへの対応

<土木・電通・機械共通>

ワープロソフト等で保存するファイルは、拡張子が4文字となるものが普及している状況を踏まえて、報告書のオリジナルファイル等、データを作成したソフトウェア独自の形式で格納するファイルの命名規則を、ファイル名8文字、拡張子4文字以内、区切り文字の“.”と合わせファイル名全体で13文字以内としました。

これに伴い、CD-Rの論理フォーマットをISO9660（レベル1）からJolietとしました。

3. 圧縮図面ファイルへの対応

<土木・電通・機械共通>

SXF(P21)形式の図面ファイル（SAFファイルやラスタファイルが添付される場合はそれらを含む）をZIP方式により圧縮し、拡張子を「P2Z」としたSXFの圧縮形式を追加しました。

4. 測地系JGD2011への対応

<土木・電通・機械共通>

測地系の区分にJGD2011を追加しました。

5. 発注用レイヤの追加

<土木・電通・機械共通>

CAD製図基準（土木・電通・機械）で規定されるレイヤー一覧に、発注図の作成において指示事項・注記・旗上げ・ハッチング等を作図するための、全工種・全図面種類共通で使用可能な「発注用レイヤ：G-ORD, G-ORD—XXXX（XXXXは日本語を含む任意）」を追加しました。（工事完成図作成の際には発注用レイヤの図形要素は削除するか、規定のレイヤに移動して残さないでください。）

6. 電子媒体の規定を変更

<土木・電通・機械共通>

使用する電子媒体はCD-Rを標準とし、DVD-Rは協議のうえ使用可としていましたが、DVD-Rも標準使用可とし、協議することなく使用可としました。データ容量により、適宜CD-R、DVD-Rを選択してください。また、土木については、i-Constructionに係るデータは容量が大きくなることが想定されるため、納品媒体として、協議のうえBD-R(Blu-ray Disk Recordable)を使用可としました。

7. 電子媒体ケースの背表紙表記の規定を廃止

〈土木・電通・機械共通〉

納品電子媒体を収納するケースの背表紙に、業務名/工事名・作成年月を明記する規定を廃止しました。

8. デジタル写真の画素数

〈デジタル写真管理情報基準〉

写真管理基準(案)と整合をとり、デジタル写真の有効画素数を100~300万画素程度としました。

9. 引用参照している情報の更新

〈土木・電通・機械共通〉

策定時点から、引用参照している情報を更新しました。

主に以下の項目の時点修正を行っています。

- ・ 地図閲覧サービスの地理院地図への移行
- ・ 発注機関コード、住所コード、業務キーワード、業務分野コード
- ・ 参照URL
- ・ SXFブラウザ提供終了に伴うSXFビューア等の使用

詳細は以下のページでご確認ください。

http://www.cals-ed.go.jp/youryou_201603rev/

これらの基準/ガイドラインにつきましては、今後のメジャーバージョンアップで順次対応を予定しています。